

ぼくは、むしばが一つもありません。

も朝と夜、毎日ほみがきをしています。

でむしばは、一つもありません。

ある日、お兄ちゃんとはいしやさんに行っ

た時、はいしやの先生がお兄ちゃんに言って

いました。

「小学6年生なのにむしばがないってすごい

いね。」

と、言っていました。ぼくも、小学生の時に、

むしばがないために毎日、ほみがきをしたい

と思います。

おばあちゃんの家遊びに行つた時、ぼく

たちにおばあちゃんが言いました。

「むしばがなくていいね。」

と、言われました。ぼくは、おばあちゃんに

言いました。

「どうして？」

と、言いました。そしたらおばあちゃんはこ

う言いました。

「ぎんばになっちゃうとかたいお肉も食べれなくなくなっちゃうもん。」

と、言いました。

なのでぼくも、大人になつたもむしばもなくきれいで真っ白なきれいなはでいたいです。かたい物もかめるじょうぶなはでいたいです。最後に、ぼくは毎日がんばつてはみがきをして、きれいで、真っ白で、かたい物も食べれるじょうぶなはでいたいので、毎日、きれいなはみがいてきれいなはでいたいです。が

んばります。